

「ゼロカーボンシティおおがき」宣言

近年、地球温暖化が原因とみられる気候変動の影響により、世界規模で猛暑や集中豪雨などの自然災害が頻発しており、人類やすべての生き物にとっての生存基盤を揺るがす「気候危機」と言うべき状況となっています。

2015年に合意されたパリ協定では、「産業革命前からの平均気温上昇の幅を2℃未満とし、1.5℃に抑えるよう努力する」との目標が国際的に広く共有され、この目標を達成するためには、2050年までに二酸化炭素の実質排出量をゼロにすることが必要とされています。

豊かな環境を未来へ継承するため、大垣市は、国際社会の一員として、脱炭素社会の実現を目指し、2050年までに本市の二酸化炭素排出量を実質ゼロにする「ゼロカーボンシティおおがき」の実現に、市民や事業者等と一体となって取り組むことを宣言します。

令和2年12月17日

大垣市長 小 川 敏